

語り継ぐ被爆体験（家族・交流証言）推進事業

被爆体験を受け継ぎたい方、 ご自分の体験を託したい方を 募集しています。



長崎に原子爆弾が投下されて78年。

被爆者が高齢化していく今、忘れてはいけない被爆者の体験や思いを受け継ぐ活動を行ってみませんか？

次の世代へ伝えたい**被爆者の方**と**そのご家族(家族証言者)**や、ご家族ではないけれど被爆体験を受け継ぎたい方**(交流証言者)**、被爆体験を誰かに託したい**被爆者の方**も募集しています。

相手が
決まっ
てい
ない方

相手が
決まっ
てい
る方

※ご家族・
知人など

体験を受け継ぎたい方と託したい方の

交流会

★交流会は年に1回開催しています。

交流会後に申込まれる場合は、
下記の申込み先までご連絡ください。

- 被爆体験の聞き取り、講話原稿・資料の作成
- 原爆・核兵器に関する講義
- 話し方研修、パソコン研修など

講話実践練習

審査会



交流会の様子



「家族証言者」の講話の様子

家族・交流証言者

としてデビュー！

(長崎市内外で講話を行います)

講話者についてはこちら▶



皆さまのご参加をお待ちしています！

申込み先

(公財)長崎平和推進協会 継承課 〒852-8117 長崎市平野町 7-8

TEL 095-844-9922 FAX 095-844-9961

Eメール keishou@peace-wing-n.or.jp

託す

被爆体験

語りつぐ



申込み方法はこちら▶



被爆体験や想いを受け継ぎ、
次の世代に伝えていく方々を募集しています。

